



<http://www.yakushin.jp>



躍進の永遠の目標
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

主な内容

- ②面 QUNETTOで人にやさしいオフィスに変身!
- ③面「断捨離リフォーム」で人生を変える
- ④面 下請事業者向けに「特別相談窓口」を新設

発行所
埼玉県さいたま市
見沼区中川106-1
TEL 048-688-3388
FAX 048-680-7615
株式会社 躍進
編集・発行人
笠井 輝夫
頒価: 216円(送料込み)

四月十四日、熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード六・五、最大震度七の大地震が発生し、以降も大きな余震が続いて、多くの方が避難所生活を余儀なくされています。心からお見舞い申し上げます。

今回の地震で特徴的だったのは、古い家屋の倒壊が多かったことです。当たり前の話ですが、住宅の耐震性は、竣工時が最も高く、以降経年変化でどんどん低下していきます。

足場バック 梅雨が来る前に確実な雨仕舞でシロアリ・腐朽菌対策を



熊本地震で被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。

株式会社 躍進
代表取締役 笠井 輝夫
役員一同 従業員一同

そのためには、定期的なメンテナンス、確実なリフォームが必要です。特に、雨仕舞の確保は重要です。壁に水が浸入

しそのままにしておけばシロアリや腐朽菌が発生させることになります。特に、腐朽菌は、木材の主成分であるセルロースやヘミセルロースなどを分解して、木材を多孔質に変化させ強度を下げるのです。

もうすぐ梅雨です。その前に、床下点検をはじめとするシロアリ対策、雨仕舞を確実なものにする外壁塗装・リフォームを「足場バック」で実施してください。お電話をお待ちしています。



代表取締役 笠井 輝夫

羅 鈴 盤

のを思い
つくり捨

「シンプルに生きるためにには完璧を求め過ぎない」これは、日々生活していくうえで、極めて大事なことです。まずは「人生は完璧ではない」と認めることからスタートしましょう。

そして、物事は決してパーフェクトな結果をもたらさない、容易には達成できない、期待通りの結果が得られないものです。

人生における様々な現実を受け入れ、些細なトラブルに遭遇しても笑顔になれる寛容な人間でありたい。そして、たとえ完璧でなくても、良いことを成し遂げる人間でありたいものです。

シンプルに生きるためには、物・習慣・人間関係・考えなど、「自分にとってマイナスの影響を及ぼすもの」ときっぱり手を切ることが大切です。即ち「断捨離」の実行です。その後に残った「本

人によって大切なものは違って当然であり、人それぞれ、必要なものと不要なものも違ってきます。

これらを踏まえ、生活心理士の奥寺さんには、今月は「断捨離リフォーム」を解説してもらいます (三ページ参照)。

まず、リフォームする以前に、住み家の内外共に、不要なもの、必要なものに分け、不要なもの、必要なもの、必要のないものを思い、つくり捨てることです。

それを実現すれば、本当に必要なリフォームが実現でき、お金を最大限有効に使え、お得感、満足感が得られます。

女性の視点による「断捨離リフォーム」に興味がある方、ご依頼をご希望の方は、躍進の営業担当までお気軽にお申し付けください。迅速に対応させていただきます。ご連絡をお待ちしています。

お年寄りゃ体のご不自由なお客さまも安心

波形手すり

QUNETTOで人にやさしい
オフィスに変身!

オフィスのエントランス部分が「人にやさしく」生まれ変わりました!



さいたま市内のオフィスに設置した波形手すり『QUNETTO(クネット)』です。お年寄りや体のご不自由な方のために、「やさしいエントランス」に生まれ変わりました。

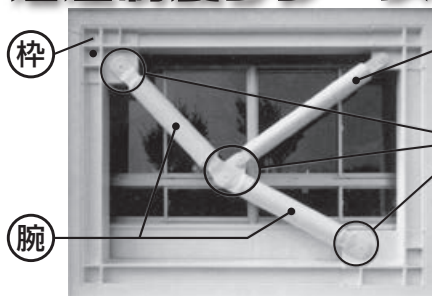
『QUNETTO』は「取っ手」のように使える垂直部と、「杖」のように使える水平部を連続させた波形のカタチが特徴。やすく、滑りにくい設計です。『QUNETTO』は握った時の手首の角度が自然なため、握り込み、軽く。

開口部や空いている壁面を補強するだけで

耐震性がアップ!

増幅機構付き
油圧制震ブレース

トグル制震構法



オイルダンパー

日立オートモティブシステムズ(旧トキコ)社製。
半永久的に使用が可能です。

クレビス(回転支承部)

強度に優れた鍛造品を使用しています。

鍛造品は、加熱した金属を金型で圧縮、打撃、鍛錬して成形されます。一般的に疲労度が大きい箇所や靱性が必要とされる部分に使われます。

鑄造品ではなく

鍛造品を使用!

ますます好評!

お問い合わせは
躍進までお気軽に!

〒337-0043

さいたま市見沼区中川106-1

TEL 048-688-3388

FAX 048-680-7615

URL=http://www.yakushin.jp

E-mail=yakushin-no1@nifty.com

デザイナー・生活心理士の奥寺優子が提案する

こんなリフォームはいかがですか

第二回

「断捨離リフォーム」で人生を変える

「断捨離」とは、引き算の最高テクニックに他なりません。

「あれも欲しい、これも欲しい」と、どんどん

足し算していても、それが果たして本当に必要不可欠なものなのか、自分でもわからなくなってしまうものです。

そして、「要らないものを省く」のではなく、「必要なものを以外すべてを省く」と切り替えることで、要るのか要らないのか自分でもよく分かっているいないグレーゾーンを取り除くことができ、真のシンプルライフが達成できるのだと思います。

今回は、その点について奥寺さんにお話していただきます(以下奥寺さんの文章)。

時間を節約し環境を変えるリフォーム

成功者と呼ばれる方は、たいいてい忙しい人が多いようですが、いつも忙しい人は、暇な時間があると、かえってストレスを

感じたり、時間を持て余している自分を認めなかつたりする傾向があるようです。

そして、なぜそんなに忙しいのかというと、常に新しいことを開発して、売上が下がることに對する不安を解消しようとするためです。つまり、器

の中の沢山の事業を捨てないで増やすことばかり考えているからです。

そして、今をじっくり生きるのではなく、常に高速道路をフルスピードで走つてような日々であるため、自分を見つめる時間が無いことです。

高速道路をスピード走行すると周りが見えなくなり、自分の行動習慣を点検する時間がないために、常に忙しく無駄な時間をかけてしまうことがあるのです。

仕事において、失敗すると無駄な時間を過ごす結果となる新しいプロジェクトなどは、「これを始めなければならぬ」と、意志の力で自分をそ

の方向に持つていく義務感に支えられています。

身近な例では、例えば、テレビを見る時間を減らしたいと思つて、意志の

力でテレビを見ないようにしても、大抵は三日坊主に終わるようです。

なぜなら、意志は感情に負けてしまうからです。感情はテレビを見たいという気持です。

これを改善するには、テレビのコンセプトそのものを切るか、環境を変

えることが最も効果的です。つまり、リフォームをしてテレビをなくしてしまうことです。

環境を変えれば人生が変わります。環境はリフォームによつて整理整頓してレイアウトを変え、人生も必然的に変わるのです。それが「断捨離リフォーム」です。

二所帯住宅にはこんな悩みがある

収納ばかり多い家は、案外すっきりしていないようです。それは、物が

捨てられないからです。

しかし、キッチンと洗面、洗濯、家事コーナーが、動線上にあるようにリフォームすると、家事の時間的な節約は多大なものになります。

一日における家事の時間が半減することで、主婦、特に共働きの女性には大変便利なのです。

一方、二所帯住宅においてお互いの家族がうまくいかないのは、家族の中のリフォームを提案する人が、リフォームの経験値そのものがないことに原因がある場合があります。

あるご夫婦が、十五年にわたり経験した不幸な二所帯同居住宅について、私的に確にアドバイスする前に、そのご夫婦は親御さんを家から追い出してしまつた結果になったのです。

私がアドバイスし辛かつたのは、そのご夫婦とは遠距離に住んでいたので、その結果、某ハウスメーカーにリフォームを任せざるを得なくなり、中途半端なリフォームに終わったようです。

私の提案が出来なかったことが悔やまれます。

結果として、その親御

さんは、私が提案した一戸建てに住んでもらつてもとても幸せに暮らしています。

四つの優先項目とは

ここで、二所帯同居住宅における「断捨離リフォーム」の方向性をアドバイスします。優先すべきは以下の四つです。

一、玄関は二つ。

二、浴室 キッチン イレも二つ。

三、唯一リビングは二つにします。

四、各部屋、個人のプライベートルームは確保します。

一の「玄関は二つ」の理由は、帰宅が遅い家族がいると、心配して眠れなかつたり、鍵をかけることへの気苦労、さらに出かける度や来客に対して余計な気を遣つこと

で長い間に疲れが溜まるのを避けるためです。例えば、座りながら居眠りしている壮年の義母が、「行つてきます」と嫁に声をかけられて起き

てしまつこともあります。また、夜遅く帰る嫁を心配して義母が眠れなかつたり、嫁が友人を連れ

てきたときには、義母がお茶を淹れたり余計な気を遣うなど、様々な苦勞が絶えません。これがもとで、息子夫婦が離婚寸前になった例もあります。その結果、義母が

出ていくことになる場合もあるのです。

二の「浴室 キッチン イレも二つ」は、神経質な人がいる場合、掃除の件でトラブルになりやすいためです。

また入浴の順番でもめた例もあります。

キッチンでは、食事の時間が家族間でずれてしまい、食事の支度や後片付けの負担が、一部の家族にのしかかることで不満が爆発するのです。外食の多い若夫婦と、その親夫婦とで、食費や光熱費の分担でもめた例もあります。

トイレは、朝に使用することが多いため、時間が重なり、込み合うだけでなく、病人が長く使つたり、来客があつたりすると、やはり二つあることが望ましいことになり

ます。

ただし、将来は区切れるようにします。一族だけにしたら、もう一つを賃貸に回せるように、老後の収入の道も考えましょう。当初は同居している双方のお茶飲み場所、コミュニケーションの場として活用します。

四の「各部屋、個人のプライベートルームは確保」では、プライベートな書斎や寝室を各人一部屋確保することで、一人になる時間が設けられるわけです。

一方が読書、もう一方がテレビ鑑賞など、ご主人と奥様が二人で使う部屋としても可能です。

ここで注意すべきことは、リビングにテレビを置かないこと。テレビは夫婦で一台、両親に一台などで良いと思います。

そして、それぞれの個室でテレビが見られるようにします。見たい番組も、家族によつて違つので、誰かが我慢するとストレスがたまるため、それを解消する手立てが必要となるからです。

三の「唯一リビングは一つ」にする理由は、時々家族間でお茶をした

ニゴース・新製品・政策・経営・インフォメーション

中小企業庁
下請事業者向けに「特別相
談窓口」を新設
熊本の震災
影響に対応

中小企業庁は四月十八日、熊本県熊本地方を震

「下請かけこみ寺」は、中小企業・小規模事業者の取引上の悩み相談を広く受け付けるため各都道府県の中小企業振興機関に設置された窓口。フリーダイヤルにかけると、近くの「下請かけこみ寺」に直接つながります。熊本の震災の影響については、当分の間対応が困難なことも想定

日、熊本県熊本地方を震源とする地震の発生に伴い、親事業者の工場が操業を停止したため納品ができない場合など、下請事業者の取引上の様々な影響が生じる恐れを受けて、全国四八カ所の「下請かけこみ寺」に「特別相談窓口」を新設しました。取引上の問題について、広く相談を受け付けて、対応が困難なことも想定

LIXILグループ、熊本地震被災者支援に
1000万円寄付

LIXILグループ(東京都千代田区)は4月18日、熊本地震による被災者の救済や被災地の復旧のため、NPO法人ジャパン・プラットフォームを通じて1000万円を寄付することを決定しました。LIXILビバ(埼玉県さいたま市)による物的支援も実施します。

LIXIL労働組合からも100万円の義援金を寄付するとともに、グループ各社の従業員による救援募金も実施していきます。

なお、有明工場(熊本県玉名郡長洲町)に被害はなく、通常通り操業しているとしています。

LIXILショールーム熊本(熊本県熊本市)は、しばらく臨時休館とし、オープンについて決まり次第ホームページで報告します。

されることから、(公財)全国中小企業取引振興協会「下請かけこみ寺本部」で対応します。

住宅金融支援機構、
熊本地震で電話相談

住宅金融支援機構は、四月十四日に発生した熊本地震で被災した人に向け災害復興住宅融資などの相談に関する情報を公開しました。電話相談は、土曜日も日曜日も実施しています。受付時間は九時から十七時です。

国交省、「DIY型賃貸借」の契約書式など公表

国土交通省は四月十五日、借主の意向を反映した改修を行うことができる賃貸借契約向けに、「DIY型賃貸借」に関する契約書式例と、DIY型賃貸借の活用にあたってのガイドブック「DIY型賃貸借のすすめ」を公表しました。個人所有の住宅を賃貸住宅として流通させやすくし、空き家の増加を抑えるのが狙いです。

三月の企業倒産件数、建設業は三月月比に前年同月比で減少

帝国データバンク(東京都港区)が四月八日発表した三月の全国企業倒産集計によると、二カ月連続で前年同月を上回っていた建設業は一四四件と前年同月比七・七%減少し、三カ月ぶりに前年同月を下回りました。全七業種合計の倒産件数は七三九件で、前年同月比

二・八%減少しました。こちらも二カ月ぶりに前年同月を下回りました。

四月のフラット35
金利、融資率九割以下
が「史上最低」を更新

住宅金融支援機構(東京都文京区)が四月一日に公表した、民間金融機関が提供する「フラット35」の二〇一六年四月適用金利は、融資率九割以下の場合の最低金利、最頻金利、最高金利がいずれも二〇一三年一〇月以降で最も低い「史上最低金利」となり、前月から二カ月連続で「史上最低」を更新しました。

躍進では
数々の商品を常時
取り揃えております。

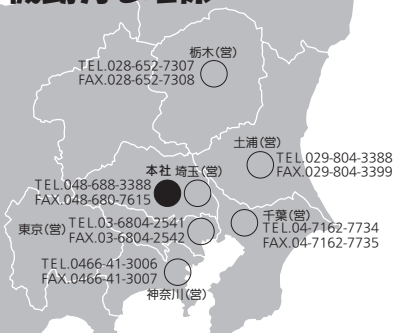
工 事 事 業 防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良
基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工
リニューアル・リフォーム オール電化 太陽光発電
プレカット事業 プレカット 建て方 大工工事
設 計 事 業 設計 商業施設 インテリアコーディネーター
不 動 産 事 業 不動産売買・仲介 不動産再活(再生・活用)・リニューアル(プランニング・施工)
ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的・資産価値の最大化/相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理)

提 携 先

弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー(CFP/AFP)

躍進
営業所の所在地

東北地区もエリアにおさめ
「百年企業」としての
機動力を確保!



株式会社

躍進

お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。

躍進

検索

をクリックして下さい。

本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
☎048-688-3388 ☎048-680-7615

東 京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F
営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542

各営業所: 神奈川、埼玉、千葉、土浦、栃木、仙台

URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

関連会社
株式会社
ヤクシンジャパン

関連会社
株式会社
First Arrow
ファーストアローズ